

平成28年8月21日(日)  
9:20~10:00  
山手公民館西郡分館

## 地域で取組む防災対策

総社市総務部 危機管理室

## 災害とは？

暴風

豪雨

洪水

地震

### 災害対策基本法

#### 第2条第1項 災害

暴風、竜巻、豪雨、豪雪、洪水、**崖崩れ、土石流、高潮、**  
地震、津波、噴火、**地滑り**その他の異常な自然現象  
又は大規模な火事若しくは爆発その他その及ぼす  
被害の程度においてこれらに類する政令で定める  
原因により生ずる被害をいう。

## 災害は防げる？

YES

NO

暴風、豪雨、洪水、地震といった自然現象は防ぐことはできませんが、それらが原因で生じる被害は防ぐことができます。

3

## 防災とは？

災害が起きる前!

未然防止

災害が起きてから!

被害拡大  
の防止

復旧

災害対策基本法

第2条第2項 防災

災害を未然に防止し、災害が発生した場合における被害の拡大を防ぎ、及び災害の復旧を図ることをいう。

4

# 風水害とは？

風水害＝暴風・豪雨による災害

全災害の80%程度を占める、もっとも身近に起こる災害（大規模地震による災害を除く）

風水害が発生するパターン

（停滞した）  
梅雨前線・秋雨前線

台風

前線の活動が活発化し、総雨量が増大

災害発生(河川洪水、内水氾濫、高潮、土砂災害など)

5

# 雨の強さと降り方

(出典：気象庁HP)

1時間雨量 (mm)	予報用語	降り方のイメージ	人への影響	屋内 木造住宅を想定	屋外の様子	車に乗っていて	災害発生状況
10以上～ 20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	雨の音で話し声が良く聞き取れない	地面一面に水たまりができる		この程度の雨でも長く続く時は注意が必要
20以上～ 30未満	強い雨	どしゃ降り	傘をさしてもぬれる	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく		ワイパーを速くしても見づらい	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる
30以上～ 50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る			道路が川のようになる	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる（ハイドロプレーニング現象）	山崩れ・崖崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要 都市では下水管から雨水があふれる
50以上～ 80未満	非常に激しい雨	滝のように降る（ゴーゴーと降り続く）	傘は全く役に立たなくなる		水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	車の運転は危険	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある マンホールから水が噴出する 土石流が起こりやすい 多くの災害が発生する
80以上～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる					雨による大規模な災害の発生するおそれが高く、嚴重な警戒が必要

6

# 平成23年9月台風12号



平成23年9月3日

国道180号線  
日羽作原付近の浸水



高梁川の水位  
普段：約3m  
↓  
最高：10.33m

# 平成25年9月大雨被害



道路に流れ出た土砂

日羽地区土石流

## 総社市洪水・土砂災害ハザードマップの利用

- おおむね100年に1回程度起こりうる大雨(1日間の総雨量188.5mm)が降った場合を想定している。
- 西郡地区の最大浸水区域は2m~5m
- 土砂災害警戒区域は2箇所

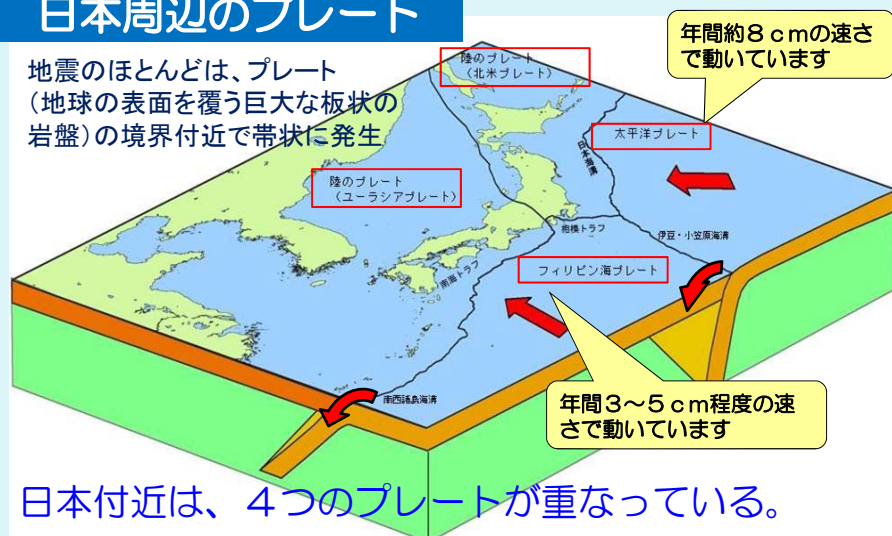
※想定浸水区域は、国土交通省と岡山県が発表しているデータを利用

9

## 地震とは？

### 日本周辺のプレート

地震のほとんどは、プレート  
(地球の表面を覆う巨大な板状の  
岩盤)の境界付近で帯状に発生

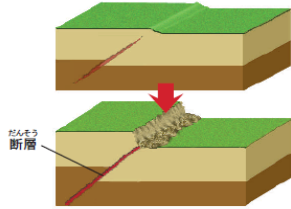


10

# なぜ起きるの？

## 地震発生の仕組み

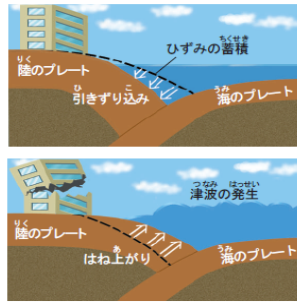
### 活断層で発生する地震



海のプレートの動きなどによって、陸のプレート内に力が加わり、地震が発生します。この地震は、人が多く住んでいる場所のすぐ下で起こることもあり、その場合は大きな被害が生じます。平成7年(1995年)に発生した阪神・淡路大震災を引き起こした兵庫県南部地震もこのタイプの地震でした。

これまでくり返し地震を起こし、今後も地震が発生すると考えられている断層を「活断層」といいます。

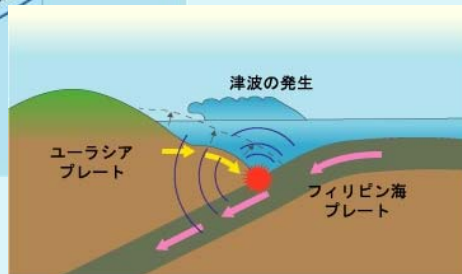
### 海溝型地震



海のプレートが陸のプレートの下へしずみ込む時に、陸のプレートの先のほうも下に引きずり込まれます。この陸のプレートがその力にたえきれず、元にもどろうとする時に地震が発生します。この地震は巨大地震となることがあり、津波をとまいます。

地震調査研究推進本部 「地震を知ろう ー地震災害から身を守るためにー」より

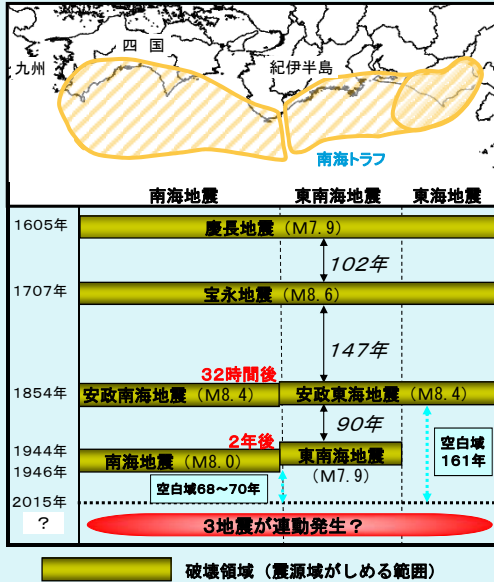
# 南海トラフ地震って？



国土交通省 四国地方整備局のホームページから



# いつ起きる？



## ○東海地震

いつ大地震が発生してもおかしくないとみられている。

## ○東南海・南海地震

100～150年の間隔で発生。今世紀前半での発生が懸念されている。

中央防災会議HPより

13

## 家庭での防災対策 ①

### ①非常用持ち出し袋を準備

#### 必ず入れてほしいもの

- ・飲料水
- ・食料



#### 忘れずに入れておきたいもの

- ・携帯ラジオ
- ・懐中電灯
- ・医薬品 (常備薬)
- ・現金 (硬貨)
- ・軍手
- ・カップ
- ・タオル
- ・予備のメガネ
- ・メモ帳

#### あると便利な非常用グッズ

- ・笛 (ホイッスル)
- ・キッチンラップ

重さを注意

14

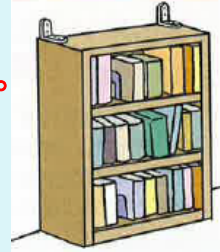
## 家庭での防災対策 ②

### ②家具の転倒・落下の防止

阪神・淡路大震災でけがをした人の約80%が、家具などの転倒によるものだった。

### ③寝室に倒れそうな家具を置かない。

家具が倒れてきても、頭を守れる位置に寝る。



15

## どこに逃げるか？

現在、指定している避難所（山手地区）

山手小学校、山手幼稚園、山手公民館、西郡公正館など



避難所の見直し

○災害のレベルに応じた避難場所の設定

○民間企業へ協力要請

○突発に発生する災害

⇒ 危険を感じたら、とにかく危険回避（自主避難）

地域の安全地帯へ

16